

# 安倍首相の9条改憲を止める！大運動推進ニュース

NO.6 2017年11月10日(金) 全日本民医連

## 各地の取り組みを紹介します！

### ★石川



やっとそれぞれのホームで事業所の「9条宣言」が、カタチになりました。10月に「やすらぎの里まつり」を開催し、多くの参加者に折り鶴をつかったオブジェづくりに協力してもらい平和のシンボルであるハトのオブジェが完成し、ホームの玄関ロビーに掲示しています。なんぶやすらぎホームでは、前回紹介しました全職員の9条への想いをタペストリーにし、こちらも現在の玄関ロビーに掲示しています。

平和への永遠の想い、その想いを確固たるものにするためゼッタイに9条守るの想い やすらぎ福祉会の2つの宣誓です。 「平和こそ最大の福祉」

### ★北海道

北海道勤医協を中心とする道央圏事業協主催の1~3年目の事務職員の集合研修で、「憲法、社保、無料低額診療」の3つの中からひとつのテーマを選んで、グループで紙芝居を作成するという課題を与える研修をしました。

紙芝居をつくるためには、それぞれのテーマについてしっかり理解を深めることが必要なので、若い事務職員が楽しく学べることと、「友の会拡大強化月間」の中で、自分たちで作った紙芝居を持参して地域に出かけて健康相談会に参加することなども期待して取組みました。

ある日、おじいさんがとても悲しんでいたので、桃太郎がわけを聞きました。するとおじいさんは、「昔、わしは戦争を経験して、たくさんの大切な家族、友人をなくしたんじや。今、自民島に住んでいる鬼が、国の憲法を変えて、また戦争ができる国にしようとしている。わしはそれが悲しくてたまらんのじや。」と言いました。桃太郎は、おじいさん



の話を聞き、「おじいさん、おばあさん、ぼくはこれから鬼退治に行ってくるよ」出発しました。

桃太郎が自民島という名の鬼ヶ島に向かっていると一匹の犬がやってきました。

「桃太郎さん、桃太郎さん、お腰につけたきび団子、ひとつ私にくださいな」「あげましょう、あげましょう、憲法9条の成立の経緯について教えてくれるならあげましょう」「昔、戦争があつてたくさん的人が亡くなった。その悲劇をもう二度と繰り返さないために憲法9条はできたんだよ」きび団子をもらった犬は、桃太郎の仲間になりました。以下略。



## ★京都

下京健康友の会 11/4と5日、午前 10:30 から 1 時間、署名のための会員訪問をおこないました。対話 19 人・不在 17 件の会員訪問で「いのちの署名」27 筆、「あべ改憲NO！」の署名 7 筆を書いてもらいました。「改憲NO！」の署名は「考える」と預かっていただいた方が多かったです。安倍首相は来年 12 月には国民投票をする計画との説明をきいて「そうなんですか。反対の人はいくでしょ。」と署名に応じた方もあり、国民一人ひとりに判断が問われるんすと、対話する大切さがわかりました。

## ★兵庫



### 安倍9条改憲NO! 全国市民アクション 11・3国会包囲大行動

11月3日(金・祝)快晴の東京、安倍9条改憲NO! 国会包囲行動、全国から4万人が参加（主催者発表）。永田町は憲法9条を守りたい人の波で溢れ、反戦歌が国会をとり囲むように4か所に設けられたスピーカーから流れついて熱気ムンムン。兵庫民医連から北村さんと私の2名が参加、全日本民医連の皆さんと偶然一緒に交流ができました。私は、「憲法9条改悪は絶対やるさないぞ」という思いをシェブレヒコールで国会にぶつけてきました。今年5月3日の憲法記念日に、安倍首相が表明した「2020年に憲法を変える」。私は耳を疑った。憲法を守るべき立場でありながら、憲法を守らない安倍首相が2020年と期限を切って憲法変えると言いましたこと、それ自体が憲法違反だと書いた。にもかかわらず10月22日に行われた衆議院選挙で、自民党が、改憲勢力が、3分の2の議席を確保してしまった。いよいよ憲法改悪に乗り出すのだろう。本丸は9条改悪。それだけはあっても阻止しなければならない。森友学園、家計学園、自衛隊の日報隠ぺいなど、3ヶ月も待たされた臨時国会、開いたとたんに冒頭解散。仕事人内閣と言いつながら、何の仕事もせず解散。この内閣を再び選んだのはまぎれもなくわれわれ国民。謙虚に、謙虚に、謙虚にと繰り返す安倍首相の言葉に実はしない。永田町を包囲した護憲派の市民のみなさん、全国各地で「9条護すな」の声を上げ続けている市民のみなさん、国会前で訴えた憲法改悪反対で政策が一致している野党のみなさんと力合わせて頑張れば、明るい希望が見えてくる。相手は強敵「安倍政権」。2017年11月3日、私たちは憲法改悪許さない闘いのスタートラインに立つた。国民は決して「あきらめない」。子どもたちのために、平和を守るために。（県連 近藤秀子）

各地のとりくみ・ニュースを [min-syaho@min-iren.gr.jp](mailto:min-syaho@min-iren.gr.jp) (国民運動部) までお寄せください。